

新春カルタ大会



1月11日放課後、新年恒例の百人一首新春カルタ大会が図書館で開催されました。

使用する取り札は、A3サイズの大型のダイナミックなものです。参加生徒の中には、前日から予行演習をしたいと要望が出るほどの意気込みが感じられました。読み手が上の句を詠み終わるのを待ち

かねて、下の句の札をすっと取る生徒やよく似た下の句を慌てて取り間違えて、お手付きとなる生徒などで図書館は大盛況となりました。

結果は、1年B組の下名迫里奈さんが33枚の取り札を取り、見事優勝しました。



身だしなみ講座

1月24日、卒業を控えた3年生を対象に紳士服量販店の協力で、「スーツ着こなし講座」を実施しました。



就職や進学で社会の一員として、正しく好感の持たれるスーツの着こなし方やネクタイの締め方を指導して頂きました。

A組の松谷未和さんとC組の宇野尚平君にモデルになってもらいました。スーツのポケットは飾りであって物を入れない方がシルエットがきれいになることや男女でボタンの止め方が違うことなど、実用的な知識を教えてもらいました。また、スーツを着たときの立ったり座ったりするときのマナーについても教えてもらいました。実際にネクタイを締める練習もしました

が、正規のネクタイの締め方に苦労している生徒も見られました。参加した生徒たちは、最後まで真剣なまなざしで講師の方の説明を聞いていました。



検定補習

商業系学科は検定資格取得に力をいれています。全国商業高等学校協会主催の検定9種目をとることが大きな目標です。その9つが、簿記 ワープロ プログラミング ビジネス情報 英語 珠算 電卓 会計実務 商業経済です。

3種目以上1級を取得すれば全商協会から表彰されます。

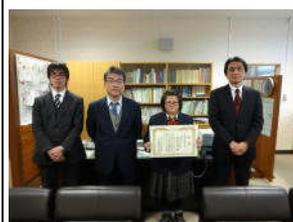


毎年、各種検定試験が控えるこの時期、商業高校生は、その合格に向け、1年のうちで最もヒートアップするとか。本校でも1月19日(土)の情報処理検定を皮切りに簿記、商業経済と3週連続で行い、1月から2月にかけては、通常授業+放課後の補習授業を組んで、連日夜8時頃まで全力で対策にあたっています。

検定資格は進学や就職に有利なだけでなく、頑張っている自分を実感できたり、自分の可能性に気付いたり、また、自己管理能力なども高めることができます。

「不得意な簿記はちょっと厳しいけど、情報処理は1級合格を目指すぞ。」とか、「目標は、全種目2級以上に合格！」など、個別に目標設定できるのも魅力の一つです。

税の作文入賞



国税庁では、毎年全国納税貯蓄組合連合会との共催により、「税についての作文」を募集しています。

これは、将来を担う生徒の皆さんが、身近に感じた税に関する事、学校で学んだ税に関する事、テレビや新聞などで知った税の話などを題材とした作文をかくことで、税についての関心を持ち、正しい理解を深めるという趣旨で実施しているものです。

本校からは、2年生の坂中海月さんが和歌山県租税教育推進連絡協議会賞を受賞しました。

2月の学校行事

6日(水)	マラソン大会
11日(火)	建国記念の日
13日(木)～15日(土)	修学旅行(沖縄)
21日(火)～24日(金)	3年学年末考査
23日(日)	日商簿記検定
25日(火)～3/5日(金)	学年末考査
28日(金)	卒業生を送る会